

## もてぎカートレース第4戦

### SSクラス (参加12台)

### ツインリンクもてぎ北ショートコース

フレーム : birel R31

エンジン : YAMAHA KT100SD

タイヤ : BRIDGESTONE SL07

エンジニア : 加藤 真 (レーシングサービス エッフェガーラ)

メカニック : 市村 真太郎 (チーム エッフェガーラ)

#### ◆今大会にむけての目標、意気込み

『ぶつからない!飛ばない!完走して確実にポイントを獲得』もてぎのシリーズチャンピオンを獲得する為には非常に重要な1戦になるからエンジンもオーバーホールして準備万端。前日の走行で馴らしも順調に終了…と思って全開にした途端あつけなく焼き付いてしまった。

修理代が痛過ぎます。。。でも心入れ替え、あるものでがんばるしかない!!



#### ◆レース結果

TT 2位 (42.280)

予選 4位

決勝 2位

#### ◆シリーズランキング

1位 (47ポイント)

第4戦終了時点

#### ◆レースレポート

- ・TT…スリップを利用しポールを狙うが惜しくも2位。間合いを掴み切れず前車に詰まってしまった。
- ・予選…1周目でトップに立つが、予想通りひよろりんがガンガン前に出ようとしてくる。ここは意地をはらず2位に下がり後ろで様子を見る。すると予想外に月岡さんもガンガン来る。これに戸惑い最終的に4位までポジションを下げ予選終了。
- ・決勝…中盤まで4位を走行。ひよろりん&月岡さんがヘアピンの侵入で接触した隙に2位へポジションアップ。その際、トップ高田選手との差が開いてしまったが、スリップを最大限利用してラスト2周で追いつく。しかし、タイヤがタレてしまい勝負できず。2位でチェッカー。

#### ◆レースを終えて

決勝ヒートの中盤、2位に上がると、幸いにも後方で熾烈な3位争いが繰り広げられ、高田選手との一騎打ちの展開となりました。もてぎ参戦以来唱えている『高田越え』をするべく必死に追いかけなんとか差が詰まりましたが、高田氏の走りを後ろから見てみるとコーナーの立ち上がりも速く、死角無しといった感じでした。結局抜くことが出来ず2位。チェッカーを受ける高田氏のガッツポーズを真後ろで見る為に近付いていったような情け無い結果となってしまいました。

ただし、手堅くポイントを捕り、シリーズランキングでも差を広げられたことは良かったです。

それにしても高田氏のスリップは物凄く効くと改めて実感しました。